あなたの身近な"困った"をアプリで解決

よくある困りごと



Power Appsでの解決



■■ このレッスンで学べること

✓ Power Appsの基本操作

✔ 休暇申請アプリの作り方

✓ 業務効率化のヒント

「できるかも」という気持ちを大切に、一緒に進めていきましょう

Power Appsってなに? – やさしく基本を知ろう



専門知識がなくてもドラッグ&ドロップで簡単に業務用アプリを作れるツール



「これ自分で作れたらラクなのに…」をカタチにできる

❷ できること一覧

① かんたんフォーム作成

マウス操作だけで休暇申請や経費精算などのフォームが作れます。

 \rightarrow

■ データ連携

Excel・SharePoint・SQL等と連携して、データを 自動で保存・活用できます。 x ≠ □

▲ 自動通知

申請状況をメールやチャットで自動通知。承認フローも構築できます。

Y + **P**

ロ マルチデバイス対応

PC・スマホ・タブレットなど、様々な画面サイズ に自動で対応します。



専門用語をやさしく解説

キャンバスアプリ 白紙の画面に部品を置いてアプリを作る方式

コネクタ 外部サービスと連携するための接続機能

アプリで解決!休暇申請フォームの作成ステップ①

☑ 休暇申請フォームを作ってみよう

まずは「休暇申請フォーム」を作ってみましょう。**マウス操作だけでOK**です。



늘 作成手順

1 空白のキャンバスアプリを開く

Power Appsにログインし、「作成」から「空白のキャンバスアプリ」を選択します。



新規作成

2 入力欄を配置する

左側のコントロールから、必要な入力欄(テキスト入力・日付選択・テキストエリア)をドラッグ&ドロップで配置します。



 \downarrow

<必要な入力欄>

- ・氏名(テキスト入力)
- •休暇日(日付選択)
- ・休暇理由(テキストエリア)



3 ラベルを付ける

各入力欄の上に説明用のラベルを追加します。入力欄を 選択し、プロパティパネルからラベルテキストを変更で きます。

名		

休暇日

ポイント

入力欄は後からでも**サイズ変更や移動が可能**です。 まずは必要な要素を全て配置してから調整していきましょう。

移動

■ **※** サイズ変更 削除

アプリで解決!休暇申請フォームの作成ステップ②

■ 保存ボタンの作成 Power Apps エディター 名前: 申請する TextInput1 日付: DatePicker1 理由: TextInput2 ボタンのプロパティ設定 SubmitForm(申請フォーム) **OnSelect** SubmitFormとは フォームに入力されたデータを送信するための命令です。 マウスで選択し、簡単に設定できます。 2 送信設定 1 ボタンを追加 挿入メニューから「ボタン」を選択 プロパティでSubmitFormを設定

□ 完成イメージ



✓ これで申請完了!

ボタンをタップするだけで、入力内容が自動的に保存され、担当者に 通知されます。

マウス中心の操作だけで、ここまでのアプリが作れます。 特別なプログラミング知識は不要です!

使える!職場の"あるある"もアプリでラクに

● アプリ化できる業務例

★ 休暇申請

紙やメールでのやり取りをアプリ化すれば、申請状況の確認や履歴管理 が簡単に

☆ 備品申請・管理

必要な備品の申請から在庫確認、発注までをスムーズに。重複申請も防止

● 日報提出

日々の業務報告をテンプレート化。統計情報や振り返りも簡単に

♪ 来客受付

タブレットで受付から担当者への通知まで自動化。待ち時間も短縮

≦ 業務進捗管理

プロジェクトの進行状況をリアルタイムで共有・更新できるダッシュボード

□様々なシーンで活用できます パソコン スマートフォン タブレット 外出先でもアクセス可能 会議や現場での入力に デスクワークでの利用に 休暇申請・承認の流れ 日報アプリ データ保存 業務分析 データの一元管理と活用 あなたの業務にも使える! 「この作業、アプリにできるかも」と思ったときが始めどきです

まとめ - 今日のふりかえりと一歩先へ

❷ 今日のまとめ3つ



簡単操作でアプリ作成

V

専門的なITスキルがなくても、ドラッグ&ドロップの直感的な操作で業務アプリを作成できます。



手間の多い業務が効率化

休暇申請のような紙やメールで行っていた業務が、アプリ化によってワンタップで完了できるようになります。



応用可能なシーンが多い

学んだ手法は備品申請・来客受付・日報提出など、さまざまな業務効率化に応用できます。



「自分で業務をラクにできる」ことは大きな自信につながります

あなたの仕事の中で「アプリにできそう」なことを見つけてみましょう

一歩ずつ、自分のペースで進めていくことが大切です

ワーク - "わたしのアプリアイデア"を書いてみよう

● 考えてみましょう

「もしアプリが作れるとしたら、どんな業務をラクにしたいですか?」

Power Appsで使えそうな場面や、自分の業務で困っていることを書き出してみましょう。

小さな気づきが、次のステップにつながります。

		あなたがアプリ	Jにしたい仕事は	?
--	--	---------	----------	---

記入欄

♥ どんな機能があったらラク?

記入欄

● アプリ化のヒント例

在宅勤務の申請

- 日付と理由を選択
- 上長へ自動通知

日報の記入チェック

- 未入力項目の通知
- 過去データの参照

備品の在庫管理

- バーコードで簡単入力
- 在庫少で自動発注

あなたのアイデアが、職場を変えるアプリになるかもしれません